１１人の議員が一般質問

住んで良かったと誇れるまちを目指して

質問は６月１２日、１５日、１６日の３日間で行われました。
（質問の順序は抽選で決められ、その順に各議員から提出された要約原稿のとおり掲載しています。）

問 南部地域消防出張所・ＡＥＤの設置を

答 極めて重要な課題と認識

南部　登志子　議員（緑政会）

❶救急救命体制に格差があってはならないという観点から、南部地域への消防出張所の設置を、早急かつ具体的に検討すべき。また、当面の救命体制の整備として、早急にＡＥＤを配備すべき。

消防長　出張所の設置は、救急救命率向上の観点からも、極めて重要な課題であると十分認識している。地域の協力を得られれば、ＡＥＤを設置していきたい。

消防出張所やＡＥＤの設置が望まれる市南部地域（天王）

❷団地やマンション等中高層建築物の消火体制の現状と課題を問う。建物によっては、火災発生率の高い場所に、直接消防車が横付けできないところもある。高齢化が進むと、火災の発生率も高まると予測される中で、住民の不安は高まっている。とくに中高層建築物の場合、近隣の火災により受ける被害が甚大だ。入居者全体での防火意識が必要であると考えるが。

消防長　４階以上の建築物で火災が発生した場合、通常の消防車の出動に加えて、はしご車を出動させる。また、中高層建築物は、建物ごとに活動計画を定め、通信指令室と連携を図っている。市民には、消火活動の妨げとなる不法駐車がないよう呼びかけていく。

❸住宅用火災警報器の設置率と効果、及び設置後の課題を問う。

消防長　設置率については、平成22年度に調査実施する予定。現段階での効果は、火災警報器が吹鳴して早期に消火活動できたことにより、３件の被害軽減があった。設置後の課題は、定期的な作動状況等の確認を行っていただく必要があるので、その啓発を進めたい。

❹ＤＶ加害者に対しても相談・支援体制を整備すべきと考えるが。

市民部長　これまでの男性電話相談事業を引き続き実施するとともに、民間団体などが実施する加害者更正支援プログラムを紹介していきたい。

問 災害図上訓練の導入を

答 職員を対象に訓練を実施

河本　隆志　議員（民主党）

❶災害が起こった際に、「この地域で何が起きるのか」というイマジネーションを働かせることが必要になってきている。地域防災の向上を図るとともに、将来のまちづくりに向けて、参加住民の意識変化につなげていく地域防災策として、災害図上訓練を実施しては。

危機管理監　図上訓練はＤＩＧだけでなく、クロスロード、ロールプレイングなどの手法があり、職員向けの図上訓練は取り入れている。図上訓練の課題、地域のテーマ、想像力に対する訓練等は、市の職員がマスターした後に、各地域を取り入れた訓練も行いたい。

❷ごみ焼却場更新について。現時点における検討状況と今後の方向性は。市単独で新しい焼却場を建設した際の運転経費と焼却能力、施設設備（発電・熱利用・灰溶融）はどういった点が考えられるのか。また広域化の議論を含めての状況は。

経済環境部長　ごみ処理方式の広域化は、選択肢として残しつつ、市単独処理方式を基本に課題整理を進めている。また、本年度に見直しされる循環型社会形成推進地域計画の策定及び（仮称）新焼却施設整備検討委員会の設置を計画しており、今後の課題等は、検討委員会での議論を考えている。

❸昨今の経済状況により、新たに働く方や、短期の研修を受講する方など、一時保育利用者が増えることも考えられる。しかし利用時間は４時30分までとなっており、利用者や、子どもの負担も大きい。今後相談を受け付けるなどして、延長保育を視野に入れた取り組みを検討してはどうか。

保健福祉部長　現状は開設場所が仮設であることから、河原保育所の完成に伴うスムーズな移設を進めて行くことが最優先であり、移設後に職員体制等の問題も含めて検討していきたい。

市幹部職員を対象に実施された図上訓練の様子

問 大住地域開発に伴う諸問題

答 健康村野上インフラ整備は市が主導

市田　博　議員（一新会）

❶大住地域の開発に伴う諸問題について。６月１日現在の人口は６万２７３９人、大住在住者が２万３９８２人で38・２％である。北部地域に保育所を設置予定と聞くが、場所決定や時期等は、順調に進展しているのか。

保健福祉部長　平成28年頃に、１２０名程度の保育所が必要になる。できるだけ早い時期に施設整備について具体的に示せるよう努力する。

❷都市計画道路、大住松井線が22年度開通予定に伴い、木津八幡線の整備を急ぐ必要がある。

建設部長　指摘の京奈和道路、田辺北インター間は両側歩道を備えた幅員22・５メートルの都市計画決定がされ、早期着工を府に要望している。

❸新名神高速道路の進捗と大住工専拡大事業との整合性は。

建設部長　大住工専地域内の企業や地権者への交渉が開始され、補償額の提示等が行われていると聞く。組合施行が予定されている土地区画整理については、準備組織の立ち上げを支援指導しているが、役員選出が難航している。早期の組織立ち上げに物心両面の支援を積極的に推進する。

インフラ整備が必要なＪＲ大住駅東側大住野上地区

❹健康村野上地区のインフラ整備は市の責任で施工すべきと考える。

建設部長　健康村野上地区の排水路整備に向け具体的に検討する。

❺京都地方法務局京田辺出張所の宇治支局統合が決定され、７月17日に業務停止と聞くが、市として利便性低下等についてどう考えるのか。

市長　京都地方法務局京田辺出張所の統合問題は、関係者等の要望も踏まえ法務局長を訪ね、市の概要や経過等について要望してきた。しかし、国の行政改革の方針で、廃止が決定された。今後は跡地問題も含め、対応についても強く要望していくが、現在のところ予定はないと聞いている。

議会日誌

【５月】
１日　広報編集特別委員会
７日　幹事会
　　議会運営委員会
　　第１回臨時会〈役員改選〉
14日　議会運営委員会
　　全国市議会議長会
27日　議会運営委員会
28日　第２回臨時会〈議案上程〉

【６月】
１日　議会運営委員会
　　京都府市議会議長会
３日　議会運営委員会
４日　第２回定例会〈議案上程〉
８日　幹事会
　　総務常任委員協議会
11日　第２回定例会〈一般質問〉
15日　第２回定例会〈一般質問〉
16日　第２回定例会〈一般質問〉
17日　総務常任委員会・協議会
18日　文教福祉常任委員会・協議会
19日　建設経済常任委員会
23日　議会運営委員会
　　議会運営委員会
25日　幹事会
　　第２回定例会〈議案採決〉
29日　広報編集特別委員会

【７月】
８日　山城地区議長連絡協議会
10日　広報編集特別委員会（15、22、31日）
22日　近畿市議会議長会

（以上主なもの）